

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
2022 年度第 6 回事業普及委員会議事録

I. 日 時： 令和 4 年 1 2 月 1 9 日（月）17:00~19:00  
配信場所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局（Zoom によるオンライン会議）

II. 出席者 向殿理事、今泉委員長、波多野委員、尾崎委員、西浦委員、木村委員、歌代委員  
（事務局：井端事務局長、中村）

III. 検討内容

以下の検討事項について協議を行った。

1. 2022 年度 機関誌 No.3 の原稿確認

- ① 巻頭言について、執筆者の役職名等の確認、表題および文中の表記等に誤植がないかを確認するとともに、読者が理解しやすい表現になっていることを確認した。
- ② 特集（反転授業によるアクティブラーニングの有効性と普及への課題）については、執筆者の役職名、表題、略称等が適切であること、適切な年号表記、挿入図表の表記名称及び文中の脚注番号と巻末の参考文献および関連 URL の表記が適切であることを確認した。また、文中の表記が統一されていること、文字フォントの大きさ、句読点、文章と挿入図表の大きさやバランスなど、読者にとって読みやすく理解しやすいレイアウトとなっていることを確認した。一部の図表については執筆者に依頼し、読者が判読しやすいよう、より鮮明なものに更新することを確認した。
- ③ No. 1、No. 2 に続き掲載する「数理・データサイエンス・AI 教育の紹介」については、執筆者の役職名、表題、略称等が適切であること、適切な年号表記、挿入図表の表記名称及び文中の脚注番号と、巻末の参考文献および URL の表記が適切であることを確認した。
- ④ 私情協ニュースに掲載する「2022 年度 ICT 利用による教育改善研究発表会受賞者決定」、「分野連携アクティブラーニング対話集会 開催要項」、「2022 年度 学生による社会スタディ オンライン開催 開催要項」および「2022 年度行事日程・加盟校の特典」について、読者が理解しやすい表記となっていることを確認した。
- ⑤ 事業活動報告に掲載する「2022 年度 私情協 教育イノベーション大会 開催報告」、「2022 年度 ICT 利用による教育改善研究発表会 開催報告」については、文中の表記が統一されていることなど読者が理解しやすい表記となっていることを確認した。
- ⑥ 「賛助会員だより」について、表題および文中の表記等に誤植がないかを確認するとともに、分かりやすい内容になっていることを確認した。

2. 投稿原稿について

投稿された原稿内容について検討を行った結果、機関紙が意図している投稿規定の観点から不採択とすることが適当であると判断した。

3. その他（次回の日程について）

今回は、2022 年度 No. 4 (3 月号)の企画内容について検討することとし、日時は、1 月 30 日(月) 17 時 30 分より Zoom によるオンライン会議で開催することにした。